



9月17日～19日の3日間、富合中学校より
7名の中学生が職場体験に来られました。



夏祭りごっこ



8月8日に、子どもたちが楽しみにしていた夏祭りごっこを行いました。この日に向けて、1か月ほど前から子ども達と職員で屋台に出す物の製作、準備を進めてきました。当日は、キャラクターのおめん屋さん、焼きもち屋さん、アイスフロート屋さん、金魚すくいなど様々な屋台が並びました。どこから回ろうか友達と相談しながら、ドキドキワクワクの子どもたち。学童の子どもたちや職員が呼び込みを行う中、金魚すくいを楽しんだり自分の好きなお面やキーホルダーを買ったりと、お土産を手にして嬉しそうでした。

この日は給食もおやつも屋台メニューで、中でもおやつのたこ焼き風おにぎりは、給食の先生手作りの箱舟ののっていて、食べたらタコが顔を出し大喜びの子どもたちでした。今年は猛暑の為、バサールの開催はありませんでしたが、夏祭りごっこでお祭り気分を存分に味わうことができ、子ども達にとって夏のよい思い出になりました。



まことの保育



日常に溶け込んでいる仏教由来の言葉をご紹介します。第2回は『覚悟』という言葉です。一般に覚悟といえば、あらかじめ心構えをすることや、心の用意をするという意味で使われています。

また、「覚悟しろ」などという場合は、あきらめることや観念することのようです。

『広辞苑』によると、覚悟は①(仏教語)迷いを去り、道理をさとること。②知ること。③記憶すること。④心に待ち設けること。心がまえ。⑤あきらめること。観念すること、と説明しています。

これをみますと、まず第一に仏教語としての意味を挙げているように、覚悟は「さとり」を基本とした仏教語だったのですね。

本来、覚悟は眠りからさめること、目がさめていることを意味する言葉ですが、もともと、「覚」も「悟」も「さとり」ということですから、迷いを去り、真理を体得し、さとりの智慧を得ることを意味する仏教語なのです。

しかし一般では、仏教語としての意味で使われることは、少ないようです。(文責：藤川)

いちご組

初めての水遊び！



0歳児いちご組では今年の夏、初めての水遊びを楽しみました。始めは泣いてしまう子もいましたが、少しずつ水に慣れ、じょうろから流れる水を触ったり、玩具で遊んだりする姿が見られました。水の冷たさや感触を肌で感じることができ、夏のよい経験となりました。



編集後記

今年も記録的な猛暑日が続き、一段と暑い夏でしたが、9月も後半になり少しずつ暑さも和らいできました。運動会本番を目前に、子ども達の気持ちも盛り上がりを見せています。お家の方に見てもらうことを楽しみに頑張っていますので、元気に当日を迎えることができるように体調管理をよろしくお願い致します。

いちご組

保育参観・講演会

7月5日(土)に保育参観と講演会がありました。すみれ組は海の生き物になりきり海中散歩、年少児はリトミックと新聞紙遊び、年中児は楽器遊び、年長児は文字遊びをして、各年齢別活動を楽しみました。たくさんの保護者の方が見守る中、普段とは違った雰囲気戸惑ったり、お父さんお母さんの姿を気にする様子もありましたが、様々な活動を通して成長する子どもの様子を感じていただけたことと思います。

講演会では、熊本市の絵本ギャラリー「大人のための絵本空間ちくたつく」主宰の、本多よしえさんよりお話しいただきました。絵本の読み聞かせは、子どもの五感や想像力を育むこと、人との信頼関係や言葉の獲得など乳幼児の発達においてとても大切なものだという事を学びました。私たちの生活の中で身近な、Youtube等のメディアが子どもたちに与える影響についても改めて考えさせられました。親子で一緒に絵本を楽しむ時間はとても貴重で、子どもの心の成長や安心感につながっていきます。日々の生活に絵本を取り入れ、子どもの豊かな感受性や想像力を一緒に育てていきたいですね。

お盆の集い

8月2日(土)にお盆の集いが開催されました。可愛らしい浴衣や甚平を着て保護者の方々と一緒に参加した子ども達。長寶寺の本堂では、子ども達がおつとめを行い、仏様に手を合わせ、園長先生からお盆についてのお話を聞きました。合同礼拝が終わると、提灯行列で盆踊り会場の園庭へ。すみれ組・以上児は、櫓を囲んで大きな円を作り「富合音頭」と子ども達が大好きな「ポケモン音頭」を踊りました。手作りのうちわを片手に保護者の方々が見守る中、友達と楽しそうに踊る姿が見られました。いちご組・もも組は、ホールで職員や保護者の方と一緒に踊り楽しみました。

気温が高い中、保護者の皆様には熱中症対策をしていただき、おかげさまで無事に終えることができました。また、保護者役員の皆様には、暑い中準備から片付けまでお手伝いいただき、ありがとうございました。

